

2016
特別展

「世界遺産の中の土木」

■ 日時：10月1日(土)～10月30日(日)



■ 場所：企画展示室

富山県では立山砂防の世界文化遺産登録を目指し、さまざまな活動に取り組んでいます。

さて、世界遺産は1978年に最初の登録がされて以来、毎年数十件ずつ登録数を増やし、2016年現在までに約1030件（文化遺産802件、自然遺産197件、複合遺産32件）登録されています。本展示ではその中でも特に土木そして水に関わる世界文化遺産10カ所を紹介します。

あわせて100年以上にわたり立山カルデラで行われている立山砂防事業の文化的価値についても紹介します。

土木、水に関する世界遺産



遺産名 国名 登録年

スホクラントとその周辺 オランダ 1995

アムステルダムの防塞線 オランダ 1997

キンデルダイク=エルスハウトの風車網 オランダ 1997
Ir. D. F. ヴァウダヘマール

(D. F. ヴァウダ蒸気水揚げポンプ場) オランダ 1998

ベームスター干拓地 オランダ 1999

青城山と都江堰水利施設 中国 2000

アフラージュ、オマーンの灌漑システム オマーン 2006

シューシュタルの歴史的水利施設 イラン 2009

グラン・プレの景観 カナダ 2012

バリの文化的景観：トリ・ヒタ・カラナを表現したスバック灌漑システム インドネシア 2012

